

飛躍

HIYAKU

第253号



東海大学付属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2007年3月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

「女子理工系モデル校」に指定される

～次世代女性科学者、技術者の輩出をめざして～

各賞受賞者決まる 卒業生総代に鈴木康史君



左から鈴木くん、高橋くん、松橋くん、山本さん、円内は菰田さん

卒業生総代

6組 鈴木 康史 大田区立馬込東中学校出身

東海大学総長賞・東海大学特別奨学生

2組 山本 紘子 草加市立草加中学校出身

東海大学生徒会功労賞

7組 松橋 鑑 江戸川区立松江第二中学校出身

優等賞

12組 菰田 充華 渋谷区立原宿外苑中学校出身

3カ年皆勤賞(代表)

9組 高橋 弘一 荒川区立第五中学校出身

卒業生に送る言葉

好きなことを夢中でやってみる

19世紀のロシアの作家チェーホフのある短編に、50歳位の鉄道技師と若い助手の会話でとても印象深いところがあります。

若者が、「いま、私たちが一生懸命作っている鉄道や、人間が築いているその他の建設物など、人間の文明とか進歩もあと2千年もすれば無となるでしょう。全くの虚無です。そう考えると、いまやっていることも空しいものですね。」と言うと、技師が、「そういう考え方はやめなさい。物事はなんでも結果や結論で判断するものでなく、その過程が大事です。結論より過程、過程に力を尽くすことが大変なんです。」というようなことを言って若者を諭すところでした。

現代の私たちが、なんでもかんでもすぐに解答を求め、次から次へと分かったつもりでいい気になっていることが、なんだか恥ずかしくなります。

みんなもこれから何かをやる時に、結論から判断してもっともらしくやろうとか、やらないとか決めるのではなく、やりたいと自分が本気で思ったらどういう結果になろうとやるのが大切かと思えます。たとえ、見通しがあまりよくなくてもやる気さえあれば、なんとかなるのではないのでしょうか。それでは。



伊藤 明

国語科 3学年主任

2006年度 第3学年各賞受賞生徒

表紙に掲載しました卒業生総代、東海大学総長賞、東海大学生徒会功労賞、3ヵ年皆勤賞の各賞受賞者を卒業式当日、表彰します。そして卒業式前日の「卒業生を送る会」で、以下の1団体13人の普段の努力に対して表彰します。おめでとう。

東海大学特別奨励推薦代表



5組 八尾美都世
横浜市立生麦中学校出身

3ヵ年精勤賞代表



3組 吉川枝里
横浜市立瀬谷中学校出身

1ヵ年皆勤賞代表



10組 内田杏奈
板橋区立志村第二中学校出身

1ヵ年精勤賞代表



1組 栗村真梨
目黒区立東山中学校出身

東京都知事賞



12組 伊藤真憂
渋谷区立代々木中学校出身

日本私立中学高等学校連合会賞



4組 西由貴
横浜市立日吉台西中学校出身

東京都私学財団奨励賞



11組 田川実穂
川崎市立南大師中学校出身

東京都体育協会優良生徒



8組 真島志帆
渋谷区立広尾中学校出身



9組 程田朋希
川口市立東中学校出身

東京都高等学校文化活動優良生徒



4組 太田沙織
横浜市立保土ヶ谷中学校出身



12組 諸隈良哉
川崎市立塚越中学校出身

東京都高等学校体育連盟柔道賞



6組 堤孝宏
横浜市立六角橋中学校出身

東京私立中学高等学校協会賞



吹奏楽部

東京都高等学校野球連盟賞



5組 磯貝亮太
蕨市立東中学校出身

卒業する皆さんへ

ご卒業おめでとうございます!



久能 麻依
生徒会長 2年10組

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。振り返りますと、先輩方と過ごせた時間は思った以上に短く思います。先輩方から学ぶことはたくさんありました。私達はいつも先輩方の背中を見てき

ました。部活動に、学習に努力するその立派な背中には、厳しさや優しさが溢れていました。私達も、先輩の皆様のように立派な背中を後輩に見せることができるように頑張ります。

先輩方はこれから卒業というゴールを迎え、その先には、夢や希望がたくさんあると思います。一方、辛いこともあるかもしれません。もし、辛いことがあって目の前が真っ暗になった時は、この高輪台で過ごした日々を思い出してください。何事にも諦めず頑張ったこと、仲間と楽しく過ごした時間を。スタートがあれば必ずゴールがあり、またスタートがあります。その道程を大事に先輩方らしく新たなゴールをめざしてください。先輩方はいつまでも私たちの自慢の先輩です。

これから先、新たな世界での一層のご活躍を祈念しています。

無限の可能性を求めて飛躍して



飯沼 勘治郎
後援会会長

卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。からだいばいに3年間の思い出を詰め込んで、自ら選んだ新しい進路へ向かうことを心よりお喜び申し上げます。

これからは、将来の自分の姿、

例えば大学在学中のことや卒業する時のイメージ、または社会人としてどのような仕事に携わるのかなど自分の将来の姿をイメージし、その目標達成のために歩いて下さい。

また、今後は自己管理が必要となります。高校までは学校の先生方及び皆さんの保護者の方等からいろいろな形で学習面、生活面などでご指導を頂いていたと思います。これからは様々な指導を仰ぎながらも、本校で学んだ経験に自信を持って自らの責任を自覚し行動してほしいと思います。

皆さんの前には広い世界が待っています。その中で皆さんの可能性は無限です。自分の将来をイメージし自己管理の上で無限の可能性を求めて飛躍されることを祈念致します。

高輪会入会を歓迎。 「東の海」の如く大きく拓くことを期待します。



土方 啓司
高輪会会長

卒業生の皆さん、ご卒業のお祝いを申し上げますと共に、第58回生としての高輪会入会を心から歓迎します。皆さんにとって高校生活3年間は如何でしたか? 学業に、部活に邁進し

た満足感と今少しやり残した感じが交錯しているのではないのでしょうか。充実感だけでは人の進歩はないものです。やり残し感があって初めて次は何をしようかどうしようかの考えが芽生え次なる進展につながって行くものです。世に言う成功者の方々の多くは、成功した秘訣として「やり遂げたこと」或いは「途中で止めなかったこと」を言います。まさに「言い得て妙」そのものです。途中で止めることが失敗であり挫折でもあります。ターゲットが定まったら、そこまでは先ずクリアすることが大切です。次の方向を模索することはその後でも十分に間に合います。一段階をクリアできないものが幾つもの段階、方向に到達することはないということを肝に銘じて日々精進してください。皆さんの将来が「東の海」の如くに大きく拓くことを期待して、お祝いの言葉とします。

もう考えていますか?



竹中 輝夫
部活動後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。

多くの方は、大学に進まれると思いますが、これから始まる4年間の使い方は、皆さん自身が、皆さんの責任でそ

れぞれ決めることとなります。将来どういう業界で活躍したいのか、そのためにはこの4年間で最低限何を身につければいいのか……。例えばSEを目指すならば、基本情報技術者試験に4年間で合格するというように、自分が希望する業界で必要とされるスキルを、学問の他にひとつ身につけることを目指してみてください。まだ漠然としている人は、この1年間じっくり考え、悩み、相談しながら4年後の自分の姿を思い描いてください。まだ先のことと思うかもしれませんが、気がついたら、ひとり残り残されていたなんて、寂しい状況にならないようにちょっと考えてみてくださいね。

3年間を高輪台高校で過ごして 親子の声

息子の声 バレーボール部長も務め充実した高校生活

3年6組 川口市立戸塚中学校出身 山下一樹

高校生活の三年間は、とても早いものでした。少し緊張して臨んだ入学式では、生徒の多さに圧倒されました。入学式が終わってクラスに戻っても、みんな恥ずかしがって誰も一言も話すことなく下校していました。でもそれも最初だけで、みんなすぐ打ち解け合って、クラス全体が仲良くなっていました。

部活動は、バレーボール部に所属していました。高校生活の中で、部活動で学んだことはたくさんありました。3年生が引退し、自分達の代になると、私は部長として部員を引っ張っていくことになりました。責任も大きく大変なこともたくさんありましたが、いい経験でした。目標としていた「関東大会出場」は叶わず心残りですが、バレー部に所属して本当に良かったと思います。

私たち三年生はもうすぐ卒業です。高校生活で学んだことを生かして、これから社会に進出していきたいと思います。お世話になった先生、友人、本当にありがとうございました。



母の声

3年6組 山下一樹くんのお母さん 山下明美さん

息子は第一子で親子共々初めての高校入学でした。不安や心配がりましたが、それをよそに、先生方や友人に支えられながら目標に向かって勉強と部活に励み、充実した日々を送ることができたことをうれしく思っております。

私も厚生部の委員を務めさせていただき、剛健旅行や建学祭などで、とても良い経験ができました。また部活でも応援の追っかけをしたり、子どもたちの様子が見られ、三年間が早く感じました。保護者の皆様とも親しくさせていただき、これからもお付き合いが続きそうです。高輪台高校で過ごした三年間、親子共々楽しい思い出ができました。ありがとうございました。

English Conversation Class for Parents 保護者のための英会話教室

保護者の皆さんの為にこの教室を開講して6年。多くの方々に受講して頂いております。親子の会話にも、また親同士のコミュニケーションの場としても役立っているとの声も聞かれます。なお、受講料は無料です。



Parents, Be Ambitious!

Your school offers conversation English classes to parents (and even grand-parents) of students at Tokai Takanawadai high school. You are invited to attend NICE conversational English and classes. For several years, mothers and fathers have enjoyed learning

useful, "natural" English. Parents with a wide variety of levels, from beginner to advanced, are welcome to take part. All you need is the ambition and desire to challenge yourself.

Starting with the very basics of NICE (Natural Interactive Communicative English) and moving to more advanced conversational skills, parents can improve their English ability while meeting other Takanawadai parents. We also discuss culture and customs from many English speaking countries. When traveling abroad or meeting foreigners here in Japan, English is an international language. The parents class is a great opportunity to ask questions, solve curiosities, and gain knowledge about the English language. Parents also learn about our school and how your child learns in our progressive English language program. What ever your reason for studying English, experience the challenge and the reward of learning. After all, learning is not just for children. Be ambitious; Come, share the experience.

Joel Spence-Perkins
(トッド・スペンスパーキンス)

受講者の声

3年11組 牧野理奈さんのお母さん 牧野真理子さん

娘の入学と共にスタートした英会話教室も早3年が過ぎようとしています。3年前はうまく単語もでてこなかった英会話も、Tod先生を始めJason先生、Milo先生が毎回私達をあきさせないプログラムを用意して下さり、熱心なご指導のもと今では少し

上達し話をする事に臆することがなくなりました。また、会話というコミュニケーションにより多くの友人を得たり、他国の伝統や文化を知ることができました。まだまだ子どもたちのレベルに達していませんが、これからも継続できたらと思います。

最後になりますが、このような教室を開催していただきました、学校の皆様に深く感謝申し上げます。

2006年度 部・同好会活動結果報告について

天を仰いで涙を拭う生徒、グラウンドの地面に悔しさをこめてこぶしを振り落とす生徒。その一方で、「ゴールドメダル」のアナウンスに喜び乱舞する生徒。今年も悲喜こもごもの部活動の結果を報告します。悔しさをバネに来年に期そう。そして栄光を得た部活は来年にもつなげよう。新しい年度に向けて新3年生を中心にがんばってください。

運動系部活動

陸上競技	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
バスケットボール	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
バレーボール	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
ソフトテニス	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
スキー	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
卓球	男子 東京都大会出場 ベスト8
	女子 東京都大会出場
ラグビー	東京都大会出場
サッカー	東京都大会出場 ベスト16
バドミントン	男子 東京都大会出場 ベスト16
	女子 東京都大会出場 ベスト8
柔道	男子 東京都大会出場 第3位 関東大会出場(5年連続13回目)
	女子 東京都大会出場 第3位
剣道	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場 ベスト16

弓道	男子 東京都大会出場 ベスト16(団体)
	女子 東京都大会出場
テニス	男子 東京都私学大会出場
	女子 東京都私学大会出場
アーチェリー	男子 東京都大会出場
	女子 関東大会出場 関東選抜大会出場
野球	東京都大会 ベスト16
ゴルフ	男子 東京都大会出場
	女子 関東大会出場
ダンス	ミスダンスドリルチーム日本 5位
アメリカンフットボール	東京都大会出場



文化系部活動



放送	東京都高校文化祭放送部門大会出場
吹奏楽	全国吹奏楽コンクール大会 金賞
演劇	東京都高校演劇発表会 奨励賞
物理化学	プラズマ・核融合学会 ベスト賞
写真	東京都高等学校写真連盟写真展入賞
美術	東京私立中学高等学校 生徒写真・美術展 奨励賞
マルチメディア	建学祭 展示参加
茶道	建学祭 茶会開催
軽音楽	建学祭 演奏参加

同好会

ESS	建学祭 展示参加
華道	建学祭・作品発表

ディベート研究	学園オリンピック大会 入賞
---------	---------------

※文芸を愛する3年生有志が特別に建学祭で展示、『僕たちの文集』5号を発行。
学園オリンピック国語部門優秀賞。全国高校生創作コンテスト入選

学園より「女子理工系進学モデル校」の指定を受ける

～次世代の科学技術を担う女性研究者、技術者の育成を～

本校は、2004年文部科学省よりSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)の指定を受けて先進的な理数科教育に取り組んでまいりました。また東海大学学園の理科モデル校として、全国の学園傘下に授業改革と研究成果を発信してきました。さらに2007年度から新たに本校が女子生徒の理系進出のさきがけとなるよう、学園から「女子理工系進学モデル校」の指定を受けました。ますます社会の要請に応えるべく努力をいたします。

文部科学省が女性研究者、技術者の育成をはかる大学を支援

男女雇用機会均等法の制定後、法曹界、教育界、政治、経済界などでの女性の社会進出は着々と進んでいきます。しかし、理工系の研究・技術の世界は男性社会というイメージがまだに強く、女性の進出がより期待されます。昨今の理工系離れも深刻です。文部科学省はこの現実を改善すべく、次世代の科学技術を担う女性研究者、技術者の育成に対して積極的に推進を図る大学を募集しました。理工系大学として名を馳せた東海大学がこれに応募、申請したところ採択されました。



東海大学より、「女子理工系進学モデル校」に指定される

東海大学は理系女子学生の学園付属高校からの入学をより促すために本校を、「女子理工系進学モデル校」と指定しました。本校はスーパー・サイエンス・ハイスクールの指定をすでに受け、高いレベルの理数科教育を実践しています。さまざまな教育研究機関から招いた教授や研究員とともに実験・実習を行っています。生徒は最



先端の科学技術や研究に触れ、好奇心と探求心に目を輝かせています。また今後数年間にわたり、女子の在籍数の割合も毎年2%ずつ増加するという見通しもありこの指定を受けました。

本校卒業生の社会進出を期待

それゆえ社会的要請のもと学園の先駆けとして、女子の理工系進学の指導モデルを示そうと思います。遠くを見つめた目標と、目標達成のための具体的な方策により、本校の卒業生が大きく社会に進出できると確信します。

〈先輩の古高さんより〉

女性の理系進出を期待します

古高 真美

2003年卒業 東海大学工学部生命化学科在学4年

生命化学科では、“はてな(不思議)”が沢山生じます。理系は“はてな”を増やし、その不思議にチャレンジできる面白く遣り甲斐のある分野です。もし、チャレンジに失敗しても教授や仲間と共に考え、自らも考える事で新しい視野で見つめ直す機会が持てます。こうして得た不思議に対する解決は、非常に大きな感動として心に刻まれます。この様な経験は、なかなか出来ません。是非、SSHの利点を活用して、女性も挑戦してほしいと思います。

活躍

する卒業生

Active Graduates

2003年卒
岡田 恵介
 東海大学
 教養学部国際学科4年
 (株)ジャルエクスプレス就職

「希望を星につないで活躍する卒業生」、今月はこの春東海大学を卒業する岡田恵介さんを紹介합니다。本校出身のパイロット2号となります。生徒会長として卒業式の答辞を岡田さんが読み上げたとき、保護者の間から涙、涙。文武両道で射止めた夢のパイロットです。さらに岡田さんが求めた国際交流は、単なる交流にとどまらず、2月中旬より3週間、アフリカに飛びエイズ孤児院で苦しむ子供たちに手を差し伸べるボランティア活動をしています。生きることすら困難な子供たちにならずや人の温かさ、優しさが伝わることと思います。身を挺して人のために生きることが誰でもできることではなく、このような活動をする卒業生を誇りにします。

皆さんの夢は何ですか？私の高校時代の夢はパイロットになることでした。

高校時代はスキー部に所属し、生徒会長を務め、第1回体育祭の企画運営も行いました。進路は国際学科です。パイロットになるには国際学科で英語と国際感覚を養ったほうが良いと判断したからです。そして4年後の現在、長年の夢であったパイロット訓練生としてJAL EXPRESSへの就職が決まりました。

夢を持つことは非常に大切なことです。夢を持てば、それを実現するために必要なものが見えてくるからです。例えば、夢がサッカーで全国大会出場なら、それに向けて練習をするのは当然です。

大学2年次、シアトルの中学校で日本語講師のボランティアをする。前列中央が岡田さん

世界1周をしたいのなら、お金を貯めたり、リサーチをしたり…。私の場合、パイロットに必要なものは健康、英語力、広い視野などでした。そのために、食事に気を使い、病院でたくさんの検査をしました。大学では英語に力を入れ、留学生や多くの人との交流を持つことで広い視野を持てるよう努めました。

もちろん、失敗や挫折もあります。私も何度も涙を流しました。しかし、夢を現実にするんだという強い気持ちと、絶対に諦めないんだという日々の努力で、夢は必ず叶うものです。どうか、みなさんも夢を持って生活してみてください。きっと

今までとは違う高校生活を送れるはずですよ。

今の私の夢は、訓練を無事に終え、高輪台の研修旅行の便に乗務し、お客様である後輩に快適な空の旅をお届けすることです。

もう1度聞きます。みなさんの夢は何ですか？



高輪短大 INFORMATION



英語研究室にて。左端が岡田先生

「わからない」を「わからせる」楽しみ

情報・ネットワーク学科 助教授 岡田 礼子

思われることでしょう。英語を外国語として勉強するとき、だれもが様々な疑問にぶつかり、しかもその疑問は各人によりみな異なります。決して「全部わからない」わけ

はないのですが、何がわからないかがわかることが難しいのです。そこで本学では丁寧に学力を分析し、さらに学生の話も聞き、「何がどこまでわかるか」を判断し、各人が履修する適切なクラスを決め、常に「わかる」ことを確認

しながら学習を進めます。課外学習では自動的に正誤判定できるインターネット教材で理解を確認し、疑問にぶつかった時はすぐにeメールで質問ができるようなシステムを設けています。それでもわからないときはすぐに英語研究室へ来て、個人指導を受けることを勧めています。疑問が解決するまで毎日来てよいのです。「全部わからない！」と言っていた学生が「わかってきた！」と言ってくれる瞬間が「楽しみ」であり、そこまでのすべてのプロセスが私にとって「楽しい」のです。

「英語は嫌い！」「なぜ嫌いな？」「わからないから」「何がわからないの？」「全部！」—毎年4月になると新入生たちのこのような声を聞き、英語教員の私は半分悲しく、しかし半分楽しみな気持ちになります。なぜ楽しみなの？と

お知らせ

附属高校生のための東海大学オープンキャンパス(湘南)
3月10日(土)(2年)

春季学園基礎学力定着度試験
4月11日(水)

1月13日の進学相談会で2年生は希望する学部学科が具体的になってきたと思います。3月の東海大学オープンキャンパスで、さらに進路目標を確かめてください。そして、目標に向かって努力しましょう。4月11日は春季学園基礎学力定着度試験があります。周知の通り、この試験は大きな分岐点のひとつとなります。もう目前です。緊張感のない生徒も見かけられます。諦めないことです。今からでも過去の試験問題などを見直しましょう。



行事予定

March 3月

- 2日(金) **3年生を送る会、高輪会入会式(3年)**
- 3日(土) **第58回卒業証書授与式(10:00~)**
- 5日(月) 期末試験(1、2年)(~8日)
- 9日(金) 採点日(生徒自宅学習)
- 10日(土) 附属高校生のための東海大学オープンキャンパス(2年)
- 12日(月) 答案返却、教科書販売(新3年)
- 15日(木) **修了式、離任式、教科書販売(新2年)**
- 21日(水) **春分の日**
- 22日(木) クラス分け試験(新1年)
基礎学力判定テスト結果補習(1、2年)(~28日)
[国語](22日) [数学](23日)
[理科](26日) [地歴公民](27日)
[英語](28日)
- 24日(土) 後援会委員総会

April 4月

- 2日(月) 新入生登校(13:00、中・高)
- 3日(火) **入学式(10:00、中・高)**
- 4日(水) **前期始業式、対面式、就任式(中・高)**、女子講習会(中)
- 5日(木) 健康診断・写真撮影(高1)、**自宅学習日(高2,3)**
オリエンテーション合宿(中1、三保研修館、~7日)
- 6日(金) オリエンテーション(高1)、健康診断・写真撮影(高2)、**自宅学習日(高3)**
- 9日(月) オリエンテーション(高1)、**自宅学習日(高2)**、健康診断・写真撮影(高3)
校内オリエンテーション・健康診断・写真撮影(中1)
- 10日(火) 授業開始
- 11日(水) **春季学園基礎学力定着度試験(高1,2,3)**、**外部実力試験(中1)**
- 12日(木) 進路説明会(高3,1時限目)
- 14日(土) 保護者会(高1、中1)
- 17日(火) 新入生仮入部期間終了(高1)
- 18日(水) 生徒個人面談開始(~5月11日まで)
- 19日(木) 学年集会(高2)、校医相談日
- 21日(土) 保護者会(高2,3)
- 25日(水) 専門医によるカウンセリング
- 26日(木) 憲法記念講演(高1,1・2時限目)
- 27日(金) 新入生仮入部期間終了(中1)
- 29日(日) **昭和の日**
- 30日(月) **振替休日**

中等部入試・合格発表の風景



編集後記

最近のことである。ある生徒が、編集後記を楽しみに読んでくれていると伝えてくれた。編集者冥利につきる。しかしこの3月号で私は筆を置き卒業することになった。先達に引き継いで高輪台高等学校の「飛躍」に足跡を残せたことを光栄に思う。思えばこの小さな窓から私はつれづれに季節を見、人を、社会を、芸術や文化をそして時代を見て考えてきた。書きたいことは山ほどあった。発信したいこともたくさんあった。それをうまく表現できたか不安である。4月号から新しい編集長が担う。最後に高輪台高等学校の発展を祈る。そしてみなさまのご活躍を祈る。愛読ありがとうございます。さようなら。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>